

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（環境衛生施設：平山簡易水道自家発電機設置工事）整備事業						
補助事業者名	忍野村長						
実施場所	忍野村平山地区						
補助事業の成果の目標	本事業を実施することにより、簡易水道より供給を受けている地域住民及び利用者が、災害時・台風・事故等による電気停電時に、自家発電機設備の整備を行うことにより、安全で安心な水道水の安定供給を図ることが可能となる。より安全にかつ快適に利用できる環境を整え、地域住民及び利用者の利便を図ることである。						
補助事業の内容	平山第1水源に自家発電機を設置する。						
補助事業の始期及び終期	令和5年7月から令和6年2月まで						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	27,720,000	円	円	円		円
	交付金額	19,400,000					19,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>災害等に強く、安全かつ快適に利用できる環境になって利便性が図られているか、地域住民及び利用者から聞き取り確認する。</p> <p>過去の停電による、水道施設の供給停止時間と、自家発電設置後の施設の稼働時間の比較を行い、設置に伴う運用効果を確認する。</p> <p>村広報誌及びホームページに掲載し、地域住民及び利用者へ周知させる。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	定期点検を継続的に実施していく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（教育文化施設：おしの図書館照明改修工事）整備事業						
補助事業者名	忍野村長						
実施場所	忍野村地内						
補助事業の成果の目標	忍野村立おしの図書館は、避難所に指定されており、現在の照明は、現在製造されていない蛍光灯を使用しているため輝度が優れているLED電球の施設整備を行う。						
補助事業の内容	忍野村立おしの図書館内の照明を蛍光灯からLED照明に取替工事を行なう。						
補助事業の始期及び終期	令和5年7月から令和6年3月まで						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	23,210,000					23,210,000
	交付金額	16,200,000					16,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	忍野村立おしの図書館の照明を蛍光灯からLED照明に取替工事を実施し、図書館利用者にアンケート調査を実施した結果、「館内が明るくなった」「学習するのに快適」等の高い評価を得たことから、環境の改善や避難施設としての機能改善を図ることが出来た。 また、ホームページにより地域住民に周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今回改修した図書館の照明の維持管理に努める。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（教育文化施設：忍野村学校給食共同調理場備品購入）整備事業						
補助事業者名	忍野村長						
実施場所	学校給食共同調理場内						
補助事業の成果の目標	忍野村学校給食共同調理場システム食器・トレイ洗浄機は、購入から20年以上経っており、かなり劣化が進んでいる。また、修繕に必要な部品がないという状況もある。従って入替を行うことにより、給食の安定供給を行い、さらに児童生徒へ安心安全な給食を届けることを目的とする。						
補助事業の内容	忍野村学校給食共同調理場システム食器・トレイ洗浄機の入替を行う。						
補助事業の始期及び終期	令和5年9月から令和6年3月まで						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	41,316,000					41,316,000
	交付金額	28,900,000					28,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	忍野村学校給食共同調理場のシステム食器・トレイ洗浄機の入替を実施し、機器使用者にアンケート調査を実施した結果、「以前と比べ快適になった」等、環境整備事業に対する高い評価を得た。さらに故障が激減したため、児童生徒へ安心安全な給食を届けることができている。 また、村ホームページにより地域住民に周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	入替を行った機器の維持管理に努める。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（教育文化施設：忍野村民ふれあいホール等トイレ改修工事）整備事業						
補助事業者名	忍野村長						
実施場所	忍野村地内						
補助事業の成果の目標	忍野村民ふれあいホール及び忍野中学校は、避難所に指定されており、要配慮者等の使用を考慮することを目的とし、忍野村民ふれあいホール及び忍野中学校のトイレを和便器から洋便器の取替工事を行なう。						
補助事業の内容	忍野村民ふれあいホール及び忍野中学校のトイレを和便器から洋便器の取替工事を行なう。						
補助事業の始期及び終期	令和 5 年 1 1 月から令和 6 年 3 月まで						
事業費及び交付金額		令和 5 年度					計
	事業費	16,434,000					16,434,000
	交付金額	3,386,000					3,386,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>忍野村民ふれあいホール及び忍野中学校のトイレを和便器から洋便器の取替工事を実施し、中学高学年生徒、先生、ふれあいホール利用者にアンケート調査を実施した結果、「以前と比べ快適になった」等、環境整備事業に対する高い評価を得たことから、環境の改善や避難施設としての機能改善を図れることが出来た。</p> <p>また、村ホームページにより地域住民に周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今回改修した忍野村民ふれあいホール及び忍野中学校のトイレの維持管理に努める。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業（福祉に関する事業：忍野村居住環境整備促進補助金交付事業）								
補助事業者名	忍野村長								
実施場所	忍野村全域								
補助事業の成果の目標	住宅改修に助成することにより、良質な住宅の形成及び村民の安全・安心かつ快適な住生活の実現に寄与し、住宅の長寿命化及び村内経済の活性化を図る。								
補助事業の内容	居住環境整備促進補助金交付に係る基金を造成する。								
補助事業の始期及び終期	平成30年度から令和7年度まで								
事業費及び交付金額		平成30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	計	
	事業費	0	円 81,952,000	円 50,882,000	円 46,119,000	49,389,000	円 46,136,000	円 274,478,000	
	基金造成額	交付金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	120,000,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	179	203	199	198	199	978
		計	20,000,000	20,000,179	20,000,203	20,000,199	20,000,198	20,000,199	120,000,978
	基金処分額	0	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	100,000,000
基金残額	20,000,000	20,000,179	20,000,382	20,000,581	20,000,779	20,000,978	20,000,978	20,000,978	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	24件の住宅のリフォームを行った結果、「暖かく住みやすくなった」「段差がなくなり生活しやすくなった」等村民から高い評価を得ている状況であり、本事業の目的である住宅の長寿命化及び村内経済の活性化については十分な成果が得られた。 事業の内容については、村の公式ホームページや新聞折込を通じて、住民へ周知している。								
事業の改善措置及び今後の対応	今回の事業成果を踏まえ、より効果的に目的が達成できるよう事業の見直しを図り、今後も継続する。								
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業（医療に関する事業：こども医療費助成事業）								
補助事業者名	忍野村長								
実施場所	忍野村全域								
補助事業の成果の目標	こどもの疾病に対する早期発見及び早期治療により疾病の慢性を予防するとともに、村民の経済的負担の軽減を図る。								
補助事業の内容	こども医療費助成に係る基金を造成する。								
補助事業の始期及び終期	平成23年度から令和10年度まで								
事業費及び交付金額		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
		円	円	円	円	円	円	円	
	事業費	0	21,846,111	20,306,668	22,220,439	24,068,797	31,967,605	27,578,002	
	基金造成額	交付金	39,967,000	5,000,000	27,819,000	0	0	39,222,000	0
		市町村費等	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	7,138	7,079	9,217	7,031	807	391
		計	39,967,000	5,007,138	27,826,079	9,217	7,031	39,222,807	391
	基金処分額	0	10,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000	
	基金残額	39,967,000	34,974,138	47,800,217	32,809,434	17,816,465	42,039,272	27,039,663	
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	計	
		円	円	円	円	円	円	円	
	事業費	28,023,149	27,133,663	22,788,597	23,905,384	26,894,813	34,696,261	311,429,489	
	基金造成額	交付金	32,000,000	0	109,266,000	0	0	0	253,274,000
市町村費等									
その他									
運用益		286	418	309	1,160	1,095	949	35,880	
計		32,000,286	418	109,266,309	1,160	1,095	949	253,309,880	
基金処分額	15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000	175,000,000		
基金残額	44,039,949	29,040,367	123,306,676	108,307,836	93,308,931	78,309,880	78,309,880		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の目的である、こどもの疾病に対する慢性の予防、子育て世帯の経済的負担の軽減〔0歳から18歳の一人当たりの医科診療医療費27,331円、歯科診療費5,127円、調剤医療費10,656円〕といった成果は十分にあげられている。</p> <p>令和5年度の助成人数は1,188人で、延べ件数では16,549件であった。</p> <p>事業の内容や評価については、村の公式ホームページや広報誌を通じて、住民へ周知している。</p>								
事業の改善措置及び今後の対応	このまま継続して実施していく。								
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し								